

組合 スポットライト

協同組合米沢総合卸売センター

協同組合米沢総合卸売センターは米沢地区の卸売業者を中心に昭和43年に設立し、昭和45年に山形県初の卸商業団地としてオープンしました。団地の総面積は14万平方メートル、組合員数は設立当初の21社から45社に増えており、卸売関連の企業を中心に、情報サービス業、運送業、建設業などの企業が組合に加入しています。

団地内で働く従業員約700名の内、女性従業員が約4割を占め、その方たちに家庭と仕事をどのように両立してもらうかが長年の課題となっていました。また、結婚、出産後も女性に活躍してもらい、また優秀な女性を団地内に取り込むためにも、子育てをする女性が働きやすい環境を作る必要がありました。育児をしながら働く女性を支えることで、個々の中小企業ができることには限界があることから、組合で共同保育所をつくることとなり、団地内の女性従業員の育児と仕事の両立を支援するため、団地内に共同保育所「ベビ&キッズ ティコティコ」を2006年10月に開園しました。保育の運営を外部委託により行ってきましたが、この保育園運営者が県外に移転することとなり、2017年3月に閉園予定でした。

そこで、組合は保育園設置当初の理念を継続するため、国の助成を受けられる「企業主導型保育事業」を活用し、新たに認可外保育園「キッズピーバル」



キッズピーバル

として平成29年4月よりスタートしました。

制度の条件を満たすため、調理室やほふく室、乳児室を設置する増築工事を行い、整備費5,500万円に対して国から約7割の助成を受けました。運営費については認可施設とほぼ同水準の補助を受けることができます。

園児の定員はこれまでの25人から30人となり、内15人分を地域枠としており、組合員の従業員だけでなく団地外の企業で働く人の子供も受け付けています。

今後については、病気の子供を預けられる病児保育の実施や保育士の確保を行い、園児の定員を増やし、組合員の労働環境を守るとともに、地域の役に立っていきたいとしています。



保育園内の様子

組合概要

所在地	米沢市中田町760
TEL/FAX	0238-37-4300/0238-37-6323
主な事業	共同施設賃貸管理、カーリース、燃料の共同購入等
代表理事	佐野 雅英
設立	昭和43年2月
組合員数	45